

科目名	国際関係論	JABEE科目	科目コード 032
-----	-------	---------	--------------

学年・学科等名	4 学年	全学科	必修科目
単位数・開講期	1 単位	前期・後期	
総時間数	45 時間	講義 + 教室内自学自習 30 + 自学自習 15	
担当教員	谷口 牧子		

本校の教育目標	1	一般人文科の教育目標	3
---------	---	------------	---

JABEE関連	教育プログラム科目区分	105一般基礎科目社会系
	教育プログラムの学習・教育目標	B-2(80%) B-3(10%) C-1(10%)
	JABEE基準	abdf

教科書名	山田高敬・大矢根聡編『グローバル化社会の国際関係論』（有斐閣） 国際連合関係文書（国際連合編）
補助教材	プリント、視聴覚教材
参考書	適宜紹介する

A. 教育目標

現代の国際関係を国際連合の活動を中心に学ぶ。使用するテキストに合わせて、国際連合関係文書を選び、印刷して配布する。安全保障・国際経済・地球環境・国際援助・人権問題等を取り上げる。特に、地球環境については、国際社会における国連を中心とした「持続可能な開発」への取り組みについて理解する。講義を通して、これからのエンジニアにとって必要不可欠である国際的な視野を、少しでも養ってほしい。

B. 概要

山田高敬・大矢根聡編『グローバル化社会の国際関係論』（有斐閣）をテキストとして用いる。合わせて国際連合関係文書（国際連合編）を配布し、授業中に作業を行ってもらう。

C. 学習上の留意点

当然のこととして「自ら学ぶ」という姿勢がなければ単位の修得が困難となる。毎時間、相当な予習を必要とする。また、日頃から、安全保障や環境問題等に関する国際的なニュースに関心を持つことを心掛けること。

D. 評価方法

試験（80%）、発表・レポート等の課題（20%）で評価する。

E. 授業内容

授業項目	時間	内 容	教育プログラム
オリエンテーション	1		
I リアリズムとリベラリズム	3	国際社会の見方について理解できる	B-2,3 C-1
II 安全保障	4	国際的な安全保障問題について理解できる テロリズムについて理解できる	B-2 C-1
III 国際経済	4	国際経済問題や貿易問題について理解できる	B-2,3
IV 地球環境	8	国際的な環境問題と持続可能な開発について理解できる	B-2 C-1
V 国際援助	4	ODA や NGO を通じた国際援助について理解できる	B-2,3 C-1
VI 人権	6	国連を中心とした人権保障の問題や、UNHCRの活動等について理解できる	B-2 C-1
(期末試験)			

授業項目	時間	内 容	教育 プログラム
◆自学自習 予習・復習 定期試験の準備	15		B-2,3 C-1

F. 関連科目

社会、地理、歴史、法学、経済学、政治学、史学、哲学、産業財産権論